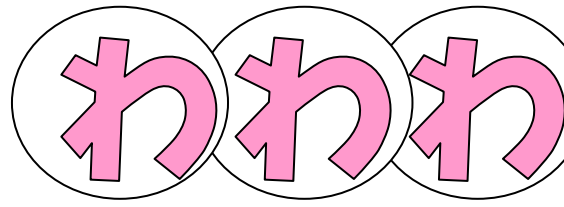




あかちゃんふれあい体験を終えて

今年度はコロナが5類という位置づけになり、市内の各中学校において3年生を対象として対面での「赤ちゃんふれあい体験」を行うことができました。たくさんの親さんと赤ちゃんの参加協力のもと、中学生のみなさんは赤ちゃんとのふれあいや親さん方との交流をとおして「命」の尊さや「子育て」の大切さを学ぶことが出来たようです。生徒たちが笑顔で赤ちゃんのお世話をしている姿がとても素敵でした。ご協力いただいた方々、本当にありがとうございました。



～輪・和・笑～

子育て支援サイト URL <http://gujo-kosodate.net>



郡上市子育て支援サイト「わわわ」では、毎月の通信を見ることができます。また、市内のいろいろな子育て情報も発信しています。



子どもの食事の好き嫌い

子どもの食べ物の好き嫌いで悩むママは多いのではないのでしょうか。食事は健康や成長の源です。親としては健康で過ごしてもらいたいと願い、好き嫌いをなく食べてほしいですね。



好きな食べ物を増やすには、周りの人が「おいしそう!」と言って一緒に食事を楽しむことです。苦手だから食卓に出さないのでは、食のチャンスを失ってしまいます。そして、もう一つ「食のプロセス」に関わること。自分で栽培したり、収穫したり、クッキングしたり、味見したりなど、楽しい体験を通して食べ物への興味が増えていきます。食事の時間をぜひ子どもと楽しみましょう。



年末年始の病院診療情報



年末年始の各病院の診察時間は「ぎふ救急ネット」で検索すると分かります。もしもの時にご利用ください。「ぎふ救急ネット」<https://www.gq.pref.gifu.lg.jp/>
なお、郡上市民病院・八幡病院・鷺見病院・国保白鳥病院は、年末年始24時間診療で対応しています。



急な体調不良など判断に困った時は「#8000」

小児救急電話相談（子ども医療電話相談）「#8000」は小さなお子さんをお持ちの保護者の方が、休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいか、病院の診療を受けたほうがいいのかなど判断に迷った時に、看護師への電話による相談ができるものです。（保護者の目から見て明らかに重篤・緊急な症状の場合は119番をご利用ください。）



子どもの急な病気に困ったら、まずこえん！
小児救急電話相談
#8000
または、058-240-4199

岐阜県では下記の時間に対応しています。
携帯電話でもOK。年末年始も24時間受け付けています。
《月～金》18時～翌朝8時
《土・日・祝日》8時～翌朝8時（24時間）



お正月のあそび

新しい年を迎えました。家族そろっての時間どんなあそびが楽しめたでしょうか。日本にはたこ揚げ、こま回し、かるたや羽根つきなど古くから伝わるお正月あそびがたくさんあります。例えば福笑いは出来上がった顔の面白さを笑い合うことから“笑う門には福来る”のことわざのように新年のはじめから笑いがあふれることはめでたいとして親しまれるようになったと伝えられているようですが、どのあそびも子どもの健やかな成長や健康を願うなどそれぞれに意味があるといわれています。あそびと言うと大人にとっては“娯楽”や“息抜き”のイメージあるかもしれませんが、子どもにとっては走ったり集中したり考えたり、五感をフル活用してあそぶことは心と体の全ての育ち、生きる力に繋がっていく大切なものです。最近ではお正月に家族で楽しむこととしてテレビゲームや動画を観ることが多いと聞きます。それも家族と過ごす大切な時間ではありますが、それ以外にも楽しいことはいっぱいある、ということも伝えていきたいです。ぜひ昔から伝わるお正月ならではのあそびも取り入れてみてください。大空に舞い上がるたこを家族一緒に見上げた時のワクワク感は子どもたちだけでなく親の心の中にも温かな記憶として残ることと思います。

M, T



★幼児期の食への7つの目標★

⑤年齢に合わせてマナーを身につけよう！

①食事時のおなかがすくリズムをつくろう！

③上手に噛んで食べよう！

⑥食事作りや準備に関わろう！

②食べ物を会話の話題にしよう！

④食べたいものや好きなものを増やしていこう！

⑦家族みんなで食事を楽しく食べよう！

プチまめ知識

食べ物の好き嫌いはどうして決まる？

舌にある食べ物を感じる器官「味蕾(みらい)」の知覚能力は子どもの方が大人の2倍以上だと言われています。子どもの方が大人よりも味に敏感なので、わずかな酸味や苦みを敏感に感じ取るのです。自然界において酸味や苦味は「腐敗した食べ物」「毒のある食べ物」に含まれることもあるので、自分たちの体を守るために酸味や苦味に強い反応を示しても不思議はないのです。感じ方には個人差があり、また嫌な体験と食べ物が結びつくと苦手な食べ物になることもあります。

